

第一回天下一学問会番外編 国語

問題

第一問 次の漢字の読みを書きなさい。

(ア)鑑賞

(イ)裁縫

(ウ)模倣

(エ)就く

(オ)四苦八苦

(カ)続柄

第二問 次の傍線部のカタカナを漢字で書きなさい。

(ア)花がサク

(イ)この人はシンライできる

(ウ)配信者にコウケンしたい

(エ)大雨で川がニゴる

(オ)ゴリムチュウ

(カ)セツチュウ案を出す

第三問 次の四字熟語／ことわざの意味を書きなさい。

(ア)因果応報

(イ)不言実行

(ウ)急がば回れ

(エ)二兎を追う者は一兎をも得ず

(オ)能ある鷹は爪を隠す

第四問 次の古文単語・文章を現代語訳しなさい。

(ア)あはれ

(イ)いみじ

(ウ)あだなり

(エ)男もすなる日記といふものを、女もしてみむとてするなり。(土佐日記)

(オ)夏草の 露別け衣 着けなくに 我が衣手の 干る時もなき (万葉集 一九九四番歌)

露別け衣…露の深い草原・野路などを押し分けて行く時の、露にぬれた衣のこと

ヒント…「着けなくに」は、掛詞、すなわち二重の意味を持っていると考えると良い。

つまり「身に着けていない」と「泣く」を組み合わせると？

第五問 次は『論語』に出てくる一節である。これに関する問いに答えなさい。

子曰、ハク過あやまち而不ル改メ、是謂ヲ過イフ矣チト。

(ア)これを書き下し文にしなさい。

(イ)ここで「子」は誰を指すか答えなさい。

(ウ)この文章を現代語訳しなさい。